

授業概要

図書館の制度と経営に関する内容を取り上げる。具体的には、図書館の役割を定めた法制度について、また自治体行政の制度・政策や生涯学習の制度・政策などについて解説を行う。さらに図書館経営の考え方、業務やサービス計画と評価、管理形態などについても触れていくこととする。

授業計画

第1回	ガイダンス
第2回	図書館経営の意義
第3回	図書館業務の理論と実際①閲覧・奉仕業務
第4回	図書館業務の理論と実際②資料整理業務
第5回	図書館業務の理論と実際③管理業務
第6回	図書館の組織
第7回	図書館の計画
第8回	図書館の施設計画
第9回	図書館ネットワークの形成
第10回	図書館の業務・サービスの評価
第11回	図書館の制度
第12回	図書館の関連する法規
第13回	図書館法
第14回	図書館政策
第15回	総括
第16回	筆記試験

到達目標

図書館は、その社会的使命を果たすために図書館という組織の維持・存続・発展を図る必要がある。利用者の視点に立った図書館経営の在り方を考えていくために、図書館経営に関わる組織、管理・運営、各種計画等に関する基本的な知識を身に付けることを目的とする。

履修上の注意

遅刻は授業開始 30 分まで、それ以降は欠席と見做す。

予習復習

新聞やテレビ、ネットニュースなどで、図書館に関する記事に関心を持つこと。

評価方法

平常点、レポート、定期試験等により、総合的に評価する。

テキスト

プリントを配布する。